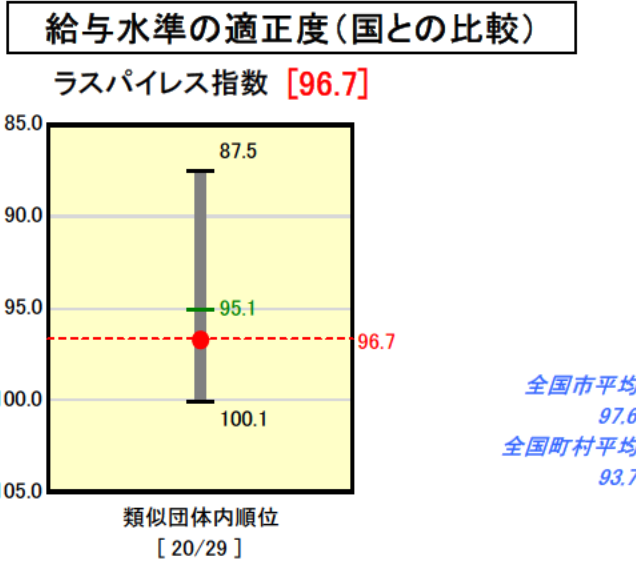
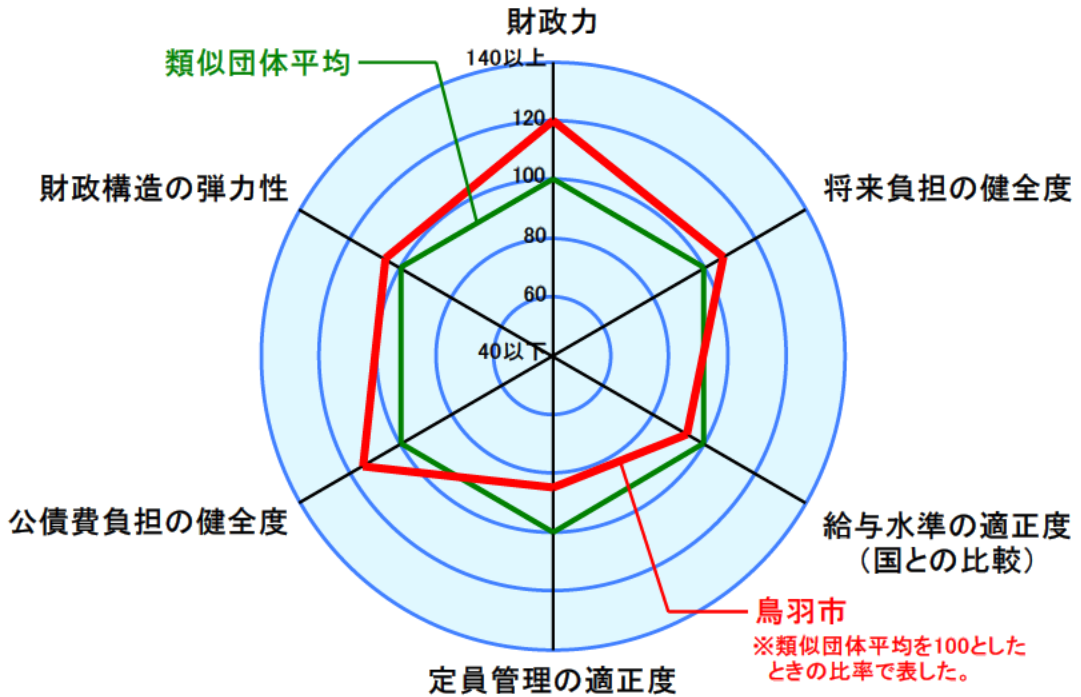
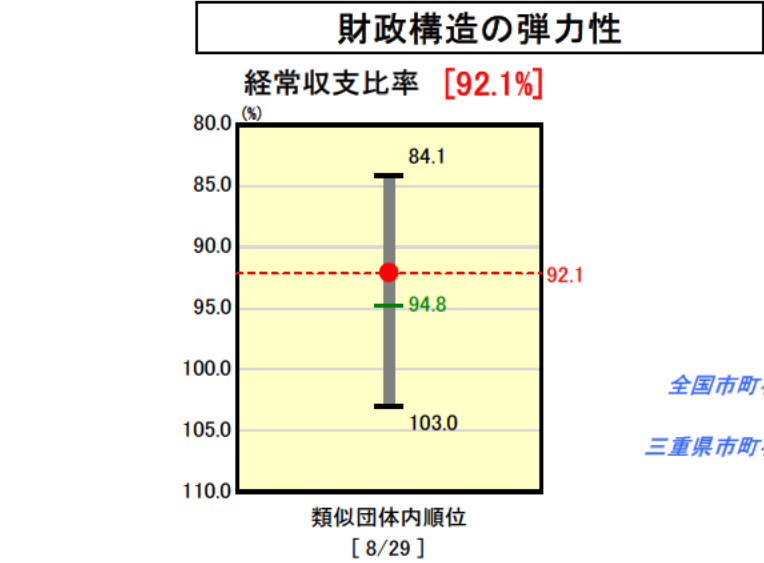
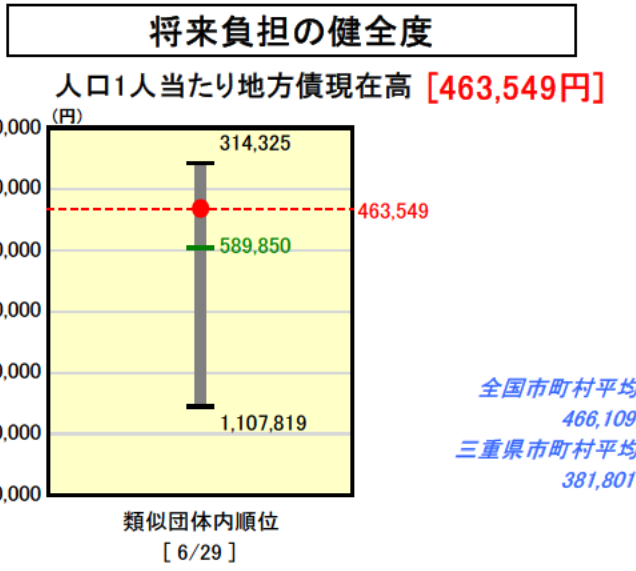
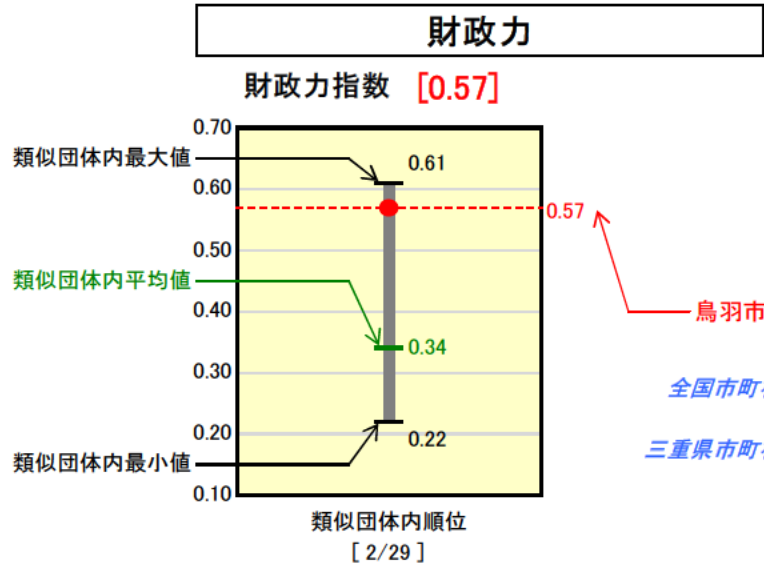


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

三重県 鳥羽市

人口	24,090人(H17.3.31現在)
面積	107.92 km ²
歳入総額	10,816,192千円
歳出総額	10,406,792千円
実質収支	406,123千円



分析欄

財政力指数:退職者の補充抑制や、単独事業の削減など投資的経費を抑制してきました。今後も歳入歳出の徹底した見直しを実施する。
 経常収支比率:人件費にかかるものが43.9%と高い水準にあるため、財政健全化計画に基づき退職者の補充抑制や経常経費の削減を行うとともに、特別滞納整理係を新設し滞納整理の強化を行い収納率を5%以上向上させる。
 起債制限比率:過去からの起債抑制策により類似団体平均を下回っている。今後とも住民のニーズを把握し、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。
 人口1人当たり地方債現在高:類似団体平均を下回っているが、今後、鳥羽小学校新築事業やごみ焼却施設の建設などで多額の地方債の発行が見込まれることから、類似団体の平均を上回ることがないよう努める。
 ラスパイレス指数:現行の給料表は年功序列的な体系となっており、全国市平均よりは低いものの類似団体平均よりは高くなっている。人件費の縮減と平準化は財政改革の最重要問題と位置づけており、より一層の適正化に努める。
 人口1,000人当たり職員数:4つの有人離島を抱え市立保育所(14)や診療所(6)などの公共施設が多く、人口当たりの職員数は類似団体と比較すると突出しています。平成15年度から職員定数適正化計画に基づき退職者の補充抑制を行うなど職員数の削減を積極的に努めるとともに、施設の統廃合や民間委託を進める。

